

## 冬枯れの展望を楽しみながら 浅間尾根

実施日 2011年1月16日(日)  
 天候 晴れ  
 リーダー 島本 陳重  
 参加者 若村勝昭、一柳昭、馬場清士、涌井良明、大村巖、島本陳重、鈴木政三、石附智江、渋谷賢寿、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、古川美恵子 計13名

費用 1,910円(立川起算)

タイム 武蔵五日市(バス9:00~9:55)浅間尾根登山口(9:55)数馬分岐(11:00~11:05)人里峠(12:00)浅間嶺(12:25~2:50)時坂峠(2:00)払沢の滝入口(2:30)払沢の滝(2:45)払沢の滝入口(3:05)武蔵五日市駅(バス3:20~3:50)

データ 積算距離 12.5km  
 移動時間 3時間37分  
 移動平均速度 3.5km  
 停止時間 1時間29分  
 総上昇量 633m  
 最高高度 945m



案内板を頼りに歩き始めるが、分岐に来ても案内板のないところもある。

途中で浅間尾根の看板が左右

にある、どちらに行っても行けそうだが、左のしっかりした道に行く。しばらく行くと右側に進入禁止のロープが張ってある、先ほどの右側の道かと思うが理解に苦しむ。

急な登りもなくワンピッチで数馬の分岐に着く。尾



根に出ると風が、この風が冷たく身にこたえる。

平坦な歩きやすい道を人里峠に向かう。昼の時間であるが日陰で風があり昼どころではな



い、場所を求めて歩き出すが浅間嶺の休憩所にたどり着く。

食事中にはどこかで降ってい

る雪が風で運ばれてくる。時坂峠に向かって下り始めるが、霜柱がカチカチに凍り足元を不安にする道がしばらく続く。

バスの時間に余裕があるので、払沢の滝に向かう。凍りついた滝が目の前に現れる。

全体に急なのぼりもなく足場も良く歩きやすい道である。暖かいときにくればのんびりと歩けるのでは。

参加者の皆さんありがとうございました。

(記・島本 陳重)  
 (写真提供・涌井 良明)

